

SAUNA



SPA

©公益社団法人日本サウナ・スパ協会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907 Tel.03-5275-1541 Fax.03-5275-1543 https://www.sauna.or.jp/

2025年全国総会 グランドハイアット福岡で 6月18日(水)に開催決定!



元気溢れる福岡で明日へのヒントと活力を養ってください

日本サウナ・スパ協会 会長 吉田秀雄

本年度全国総会は、九州沖縄協会様のご協力をいただきまして6月18日(水)に福岡市のグランドハイアット福岡で開催することとなりました。

協会創立35年を迎える今年の総会は、例年とはスタイルを変え、講演会ではなく、九州沖縄協会の西野友季子次期会長をはじめとしたサウナ運営に係わる女性5名をパネリストとして、「サウナの未来について考える」と題したディスカッションをしていただくこととしました。

サウナ人口が増え幅広い年代に支持されているとはいえ、サウナ業界は男性が多く、愛好家もまだ女性は少ないのが現実です。さらに質の高いリラクゼーションを目指して業界を成長させるため



九州・沖縄協会
西野友季子次期会長

に、女性目線での店舗運営や新たな視点を取り入れるためのターニングポイントになるのでは、と期待しています。

賛助会員の皆様の製品や技術、サービスの展示ブースもご用意しています。一般の展示会とは異なり、仲間同士という打ち解けた雰囲気の中、踏み込んだ商談をしていただければと存じます。

懇親会では博多名物の屋台料理と上質なブッフェで舌鼓を打ち、その後の2次会では「THEATER 010」で世界トップレベルのエンタメを体感していただき、サービス業の日進月歩の進化を肌で感じていただける企画になっております。

元気いっぱい情報満載の福岡総会をぜひ二次会までご参加いただき、明日のヒントと活力を養っていただければと存じます。(3面に関連記事)

ドラマ「サ道」最新作 「サ道 off-road」 YouTube・TVerなどで 無料配信が決定!



ドラマ「サ道」が配信オリジナル番組になって帰ってきた!

今回はドラマに加え、「サ道」オリジナル短編番組「常連さん」を、各種SNS(「サ道」公式Instagram・テレビ東京公式TikTok・テレビ東京ドラマ公式YouTubeショート)にて4月3日(木)より順次配信開始予定。

3月7日「サウナの日」 協会公式HPを刷新 水分補給ルーティン「ととのう2.0」を発表



「満37歳のお客様+そのお連れ様1名無料ご招待キャンペーン」 協賛53施設で37歳1,721名、お連れ様589名、合計2,310名様を招待

今年3月7日もテレビやWeb等で「サウナの日」が頻りに紹介され、メディアはサウナの魅力を拡散した。協会は恒例の「満37歳のお客様+そのお連れ様1名無料ご招待」キャンペーンを実施。協賛53施設で、37歳1,721名、お連れ様589名、合計2,310名様にサウナの日を楽しんでいただいた。また、この日のためのタナカカツキ氏デザインの記念タオルは12,390枚受注制作した(左)。

サウナ施設で行われたイベントは、スペシャル

ロウリュイベントをはじめ、フードやグッズが37円や370円、37%割引、37%増量サービス、大人有料入館のお客様に平日無料入浴券を進呈(数量限定)、先着〇名様に記念タオルプレゼント、男女水風呂を通常の温度より-3℃でお届け、などなど知恵を絞り、遊び心満載な企画でお客様を迎えた。

東京都協会は新たな取り組みとして、「しゅとけん」とのいラリー 2025」を初開催(2面に関連記事)。ポスターやオリジナルキーホルダーを制作し、



HPのメインビジュアルはサウナストーンから立ち上がるロウリュに一新

サウナファンに注目されている。

またこの日、協会は公式HPを全面リニューアル。スマホにも対応し見やすくなったHPをご活用いただきたい。さらに水分補給による安全なサウナ浴を推奨する新しいサウナの入り方、「ととのう2.0」の提唱を3月7日から開始している(4面に関連記事)。

使いやすいと、導入する店舗が増えています!

ロウリュサウナのベストセラー商品!

改良強化 大型うちわ「バタバタ」

- 人による技術の差が出にくい形状
- 身体に負担が少ない設計
- 高温での使用でも長持ちする作り

KOSÉ

冷やし雪肌精、いかがですか?

夏季限定

森下仁丹の薬仁湯

薬仁湯
花閃白湯
楊貴妃の真珠風呂
アルカリ性温泉用除菌剤

明治創業の老舗ブランド、森下仁丹
日本唯一の業務用販売総代理店です

地区協会活動報告

東京都協会 スタンプラリーを開催

東京都サウナ・スパ協会(岸野肇会長)は、3月7日(金)から4月30日(水)までスタンプラリー、「しゅとけん」との「いラリ 2025」を開催しました。

3月7日(金)から3月14日(金)の間、参加24店舗でスタンプカードを入手していただき、店舗を巡って5店舗分のスタンプが集まったら、タナカカツキ氏、広岡ジョーキ氏デザインのオリジナルキーホルダーを贈呈するという取り組みです。



愛知県協会 例会講習会開催

愛知県協会(森信仁会長)は、2月7日(金曜日)午後1時から、正会員施設である「湯〜とびあ宝」で例会講習会を開催し、正会員施設から14名と、賛助会員8名の合計22名が参加しました。

名古屋市消防局救急救命研修所に依頼して、参加者に一人一人の体人形及びAEDを用意していただき、救命講習会の救命入門コース(成人90分)を受講しました。

その後、定例会を開催。愛知県地区と岐阜県地区で行なう社会貢献の取り組みである3月の献血推進活動、また6月の全国総会に参加していただくための声かけなど、協会の活動案内、新入会員の紹介を行いました。

続いて、名刺交換と情報交換を行ってそれぞれ歓談し、実りある例会となりました。



神奈川県協会、埼玉県協会 合同研修会

両県協会は合同で、昨年グランドオープンしたサッカースタジアム、アリーナ、ホテル、商業施設、オフィスの4つからなる複合施設「長崎スタジアムシティ」を視察し、シティ内温浴施設の「YUKURU」を体験入浴しました。

「長崎スタジアムシティ」は、長崎出身の会社として地元を活性化したいという思いから「ジャパネットグループ」が総力を挙げて取り組んだプロジェクト。このことから、施設の90分に及ぶツアーガイドを、ジャパネットのスタッフの方が務めてくれました。選手のための入浴施設など、スタジアムでは普段入れないスペースを見学することが出来たのは貴重な経験でした。

民間主導のスポーツを軸とした複合施設がインバウンド以外の観光人数を増やし、地域創生に大きな役割を果たしている事実を、目の当たりにする事ができました。

本視察は、「YUKURU」の監修に埼玉県協会の山崎寿樹会長(樹温泉道場)が関わったことがきっかけで実現したもの。体験入浴時、こだわりのポイントや対荷重で苦労した話などを現場で直接聞くことができたことも、とても勉強になりました。

本合同研修会には14名が参加しましたが、会員同士の親睦が深まり、今後情報交換などがスムーズに出来る体制も生まれ、非常に有意義だったと思います。

長崎中華街の江山楼での懇親会は、市区町村毎の裁量に委ねられている曖昧な現行の公衆浴場法についても話題になり、近い将来、それらに関する合同勉強会も実現しそうです。



日赤募金箱 能登半島地震

各店舗に設置した募金箱への募金金額は下記の通りです。

1月11日から3月10日までの募金入金状況

共栄観光(株).....	34,262円
ニュージャパン観光(株).....	19,802円
(株)アース開発.....	16,955円
(株)グランドサウナ.....	11,130円
万葉倶楽部(株).....	38,754円

献血推奨活動

愛知県協会

愛知県サウナ・スパ協会(森信仁会長)は、社会貢献の一環として正会員並びに賛助会員の方々が協力して献血推奨活動を今年も継続実施致しました。

岐阜地区は3月1日(土曜日)岐阜市にある「マーサ21」で献血車両を配置しのぼりの設置や専用プラカードを掲げ来店される方々に声かけを行ないました。当日は天候にも恵まれ、レジャーに出かけられたり卒業式も重なったりと普段よりも来店者が見込めませんでした。当日は推奨活動を行なうことで協力することが出来ました。

愛知地区は3月8日(土曜日)名古屋市中区にある「大須万松寺献血ルーム」前でのぼりの設置や専用プラカードを掲げて声かけを行ないました。

森信仁会長をはじめ、岐阜地区5名、愛知地区6名、合計11名で推奨活動を行ないました。岐阜地区では受付者43名、献血者38名。愛知地区では受付者53名、献血者51名。

合計受付者96名、献血者89名の方々にご協力いただきました。



マーサ21の献血バスの前で(岐阜県地区)



大須万松寺献血ルーム前で(愛知県地区)

宮崎県協会

宮崎県協会(枝元倫介会長)は3月7日(金)、都城グリーンホテルで献血活動を行いました。献血バス1台を呼ぶための協力者の目安は50名ですので、事前に各企業、団体、協会にお声がけて当日を迎えました。

気温14度で肌寒さを感じましたがお天気であったため、受付数は63名を数えました。ただ不適合な方が15名と多く、採血は48名の方にとどまりました。

今回は3月24日、ホテルマリックス前で実施します。

長崎県「サウナサン」

「サウナサン」(株)足立興産)は3月8日(土)14時から16時の間、献血ルーム西海において、恒例の献血キャンペーンを実施しました。

事前にHPや店内で告知をするのですが、3月に入ると「今年はいつやるの?」とたずねてくださるお客様もいるほど活動は定着し、短時間の活動ですが今年も43名のお客様にご協力いただきました。

新会員紹介

正会員 4 / 15

会社名 株式会社E・W Harmony
施設名 ZAKIOKA SAUNA
代表者 小美浪 貴希
住所 愛知県岡崎市夏山町外田4-1
電話 0564-77-3867

賛助会員 4 / 15

会社名 株式会社CESAR
代表者 加藤 崇仁
担当者 細田 佑介
住所 東京都渋谷区神宮前3-18-14
電話 090-1999-6588/03-6886-2741
業種 サウナウェア小売業、SAUNA MARCHE運営
HP <https://tetera.tokyo/>

よろこびがたく世界へ
KIRIN

新
おいしい!

一番搾り

ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。

Asahi
アサヒビール

洗練されたクリアな味、辛口。

SUPER
"DRY"

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。アサヒビール株式会社

大規模災害時、施設は何ができるのか 行政との防災協定を考える

1月28日、埼玉県八潮市で発生した大規模な道路陥没事故。長期にわたる救出活動に伴い、地域住民の上下水道使用が制限されたことは記憶に新しい。その折、「湯の泉草加健康センター」(三蔵商事(株))はいち早く「八潮市中央付近にお住まいの方は身分証明書をご提示で、入館無料でご利用いただけます」と告知。入浴面で地域住民の生活を支え、その様子はYahoo!ニュースにも取り上げられた。

「湯の泉草加健康センター」は草加市と「災害時における入浴施設の使用に関する協定」(防災協定)を2012年に結んでいる。このことから、草加市に隣接する八潮市で発生した事故でも、行政側からしかるべき要請を受けたのかと思ったがそうではなく、健康センターのスタッフ自らの発案であり、後日、行政側から感謝の意を伝える連絡があったという。

「温浴施設は生活に欠かせないインフラである」との考えから、三蔵商事(株)は「東名厚木健康センター」でも厚木市と防災協定を締結している。

防災協定とは、大地震などの災害発生時に、人的あるいは物的な援助を受けられるよう、自治体が民間企業や関係機関との間で締結する救援協定のことで、「災害協定」と呼ばれることもある。自治体権限の協定ではあるが、昨年8月5日、内閣府は各都道府県防災主管部(局)に対して、事務連絡「災害時における入浴支援の実施に向けた連携の強化について」によって、その流れを促している。

調べてみると、大規模災害時における防災協定を管轄行政と締結している施設は、協会加盟店内には少なからずある。

埼玉県を中心に温浴事業を展開する「(株)温泉道場」は、各施設のある行政機関と「災害時における入浴機会の提供に関する協定書」を締結している。また、「天然温泉満天の湯」(株)モリヤマは、大規模災害体験者からのヒアリングで、飲料水に加えトイレなどに用いる生活用水の必要性を強く感じ、温浴事業で使用している自然水の活用を区に申し出たことで、昨年協定締結が実現。協定では「災害発生時に生活用水として使用することを想定した雑用水を最大1万3500人分相当、飲料水を最大5千人分相当を可能な範囲で提供する」とした。さらに、施設の運用が可能と判断した場合、自宅での入浴が困難な人などの入浴を無料で受け入れるほか、タオル等の消耗品の無償提供など、詳細な内容が盛り込まれている。

「佐賀の湯処 KOMOREBI」(最所産業(株))は、2022年に佐賀市と災害時における協定を締結。サービスの範囲は、温浴施設の利用、食料・飲料水の提供など、多岐にわたっている。

「スパメツツアおおか 竜泉寺の湯」(オークランド観光開発(株))は流山市と「大規模災害時の一時避難施設としての使用に関する協定」および「大規模災害時の入浴施設利用に関する覚書」を締結。本協定を通じて、災害時の避難施設の提供や入浴支援などを行い、地域住民への支援体制を強化し、日常的な地域貢献の取り組みも一層推進することを発表している。

協会加盟店の「災害時などにおける地域住民や公的機関などとの連携」の輪は、今後ますます増えることが予想される。万一の場合、自らの施設はどう対応すべきか。この機会に一考する必要があるとされている。

レジオネラ会議 令和6年度生活衛生 関係技術担当者研修会 現状と対策、そして情報公開

2月7日(金)9時45分から「生活衛生関係技術担当者研修会」(通称レジオネラ会議)がウェビナーにより開催された。

諏訪克之生活衛生課長からの挨拶に続き、「生活衛生行政の現状と課題について」、「旅館業法・興行場法の施設を対象とした感染症対策のための施設管理と指導について」、「中規模建築物所有者等による自主的な維持管理手法の検証のための研究について」、「クリーニング業における衣類消毒法及び新業務形態について」と題する講演が行われた。

その後、国立感染症研究所寄生動物部主任研究官の泉山信司氏から「公衆浴場等におけるレジオネラ対策について」、最後に東邦大学微生物・感染症学講座の館田一博教授から、レジオネラ症の発生状況と環境要因、世界中でのレジオネラの発症に関する情報、感染危険度のスコア化など、令和6年に館田教授を編集委員長として発行された『第5版レジオネラ症防止指針について』の内容が紹介された。



「レジオネラ症防止指針」
講演情報データ

人生は自分の“好き”でデザインできる サウナの新しい価値観を紐解く 新感覚のビジネス書 『シン・サウナ』

コクヨで社内サウナ部を立ち上げ、会社員でありながら、「The Hive」「スカイスパYOKOHAMA」「あかざる」など、多くの施設のサウナをプロデュースする川田直樹氏(カワちゃん)の初著書。サウナで全国から人を呼ぶサウナツーリズムの取り組みや、飲食店やオフィスと組み合わせてサウナ施設の魅力を引き立たせるヒントなど、サウナに関わる方に役立つ情報が満載。なぜサウナが現代の働く人に有効なのかを、自己実現・人間関係・ビジネス・地方創生の側面から解説します。サウナを仕事にしたい方、サウナをつくりたい方、すべてのサウナ好きに必読の1冊。

著者 コクヨサウナ部部長 川田直樹(カワちゃん)
発行 KADOKAWA 発売日 3月26日



6月全国総会詳細

日時 2025年6月18日(水)
15:00~(受付14:30~)
場所 総会・懇親会
グランドハイアット 福岡
TEL: 092-282-1234
二次会
THEATER 010
TEL: 092-600-9207

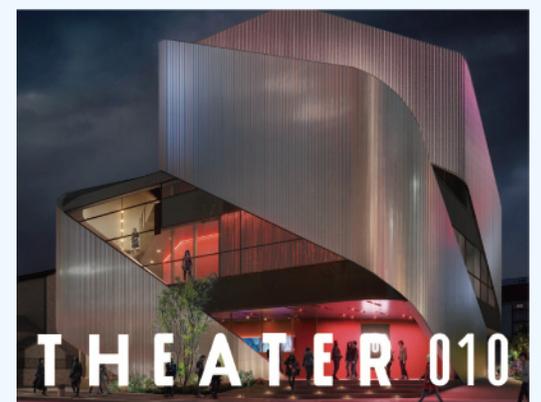
スケジュール

14:30~受付
15:00~総会(ザ・グランド・ボールルーム)
開会挨拶 ~ 来賓祝辞 ~
議長選出 ~ 議事審議 ~
議長退任 ~ 閉会
パネルディスカッション
女性パネリスト5名登壇
テーマ「サウナの未来を考える」
18:00~懇親会 立食形式(※一部席を用意)
19:30 終了
20:00~二次会 THEATER 010
22:00~終了

登録費 総会・懇親会: 20,000円/お一人様
二次会費: 10,000円/お一人様
特別ディナーコース・飲み放題
+ THEATER 010 ショーチャージ
予約制(当日キャンセル料は100%)
ご宿泊 サウナ&カプセル ウェルビー福岡
TEL: 092-291-1009
半個室1泊 8,000円(朝食付き)
カプセル1泊 6,000円(朝食付き)
宿泊チェックインの際に別途宿泊税
200円を頂戴いたします。

申込締切 4月30日
お支払い 5月30日迄に下記口座へ
お振込みください。
みずほ銀行 市ヶ谷支店
普通 1515810
公益社団法人日本サウナ・スパ協会

2次会にも是非ご参加を! 最先端エンターテイメントの没入感を



2次会の会場「THEATER 010」のある「010 BUILDING」は、国や文化の枠を超え世界トップレベルのクリエイターたちとコラボレーションにより福岡に新しいカルチャーをもたらすことを目指して、さまざまなイベントやプロジェクトの場として創られた。

「THEATER 010」は、イマーシブシアターと呼ばれる没入型のエンターテイメントレストラン。

Asia's 50Best Restaurantsのランクイン常連の2人のシェフがタッグを組んだレストラン「GohGan」の料理、世界一のバーテンダー金子道人氏プロデュースの「BAR 010」のドリンクとともに、シルクドゥソレイユやゴットタレントでも活躍するパフォーマーが世界トップレベルのエンターテイメントを目の前で披露する。

予測不能なストーリー、圧倒的なパフォーマンス、我を忘れるような非日常体験をお楽しみに。

事故予防と質向上のための サウナルーティン

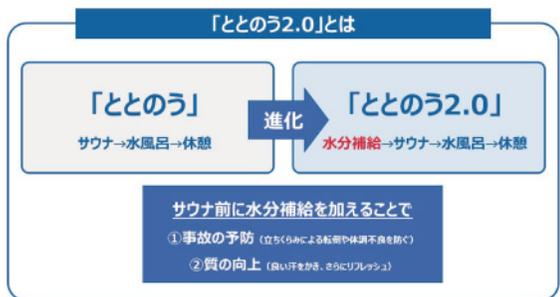
「ととのう2.0」で 安全なサウナ浴を広めよう

協会は昨年よりサウナの安全管理の向上に取り組み、『サウナの安全管理ガイドブック』を発行、各地区協会も研修などを行って安全管理には一層の配慮を行っている。

サウナでの事故の多くは、温度変化や発汗をきっかけとした“立ちくらみ”による転倒、体調不良によるもので、事故予防にはサウナ前の水分補給が効果的である。

施設や利用者本人による事故予防のための具体的なアクションとして、協会は3月7日に合わせて、新しいサウナの入り方、「ととのう2.0」を発表した。

「サウナ、水風呂、休憩」の3ステップで「ととのう」というルーティンは、サウナ愛好家に広く浸透している。安全性を高めるために、その前の水分補給もルーティンに加え、「水分補給・サウナ・水風呂・休憩」を1セットとした、サウナの新しいルーティンを提唱し、「ととのう2.0」へと進化させました。

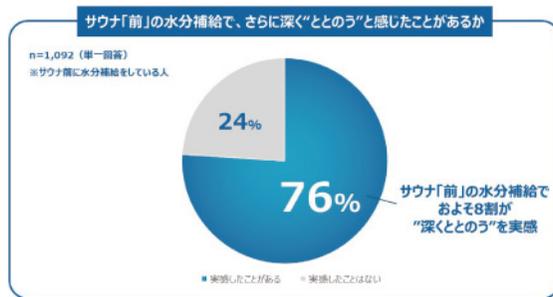


76%がサウナ前の水分補給で 「さらに深くととのう」

サウナファンを対象にした調査(※1)によると、サウナに入る前に水分補給をした人の76%が、「普段よりも

さらに深くととのう」と回答。

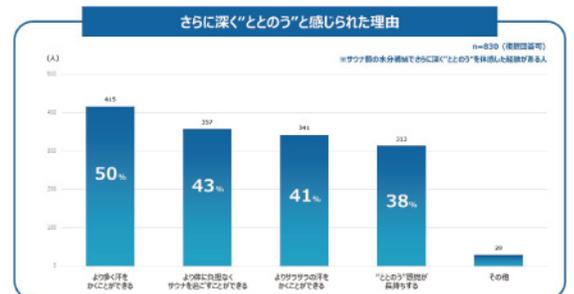
その76%の人に「サウナに入る前の水分補給によって得られる体験」を聞いたところ、50%の人が「より多く汗をかくことができる」、43%の人が「より体に負担なくサウナを過ごすことができる」、41%の人が「よりサラサラの汗をかくことができる」と回答しました。



200ml程度のこまめな水分補給で 「水分の入れ替え」を

一回のサウナ浴で出る汗の量は約300~400ml(※2)ですが、一度の水分補給で吸収できる量は200ml程度と言われています。よって、サウナに入る前に200~250ml程度、サウナから出た後にも同量程度を、こまめに水分補給することが大切です。サウナファンは、「サウナに入る前にも水分補給を行い、汗として出し、新しい水分を入れ、再び汗として出す、という“水分の入れ替え”を繰り返すことで体内の水分もリフレッシュされ、サウナの質が上がると感じる」と言います。

「ととのう2.0」は早くもメディアで紹介されはじめ、3月13HTOKYO MXの「おほりナ!」は、スカイスパYOKOHAMAを取材しつつ、その効果を伝えた。



※1 日本サウナ・スパ協会「ととのう」と水分補給の実態調査2025年(調査方法:インターネット調査、対象:20~60代男女1,800人)
 ※2 日本サウナ・スパ協会 公式ホームページ「なぜサウナは健康によいのか」https://www.sauna.or.jp/kisochishiki/saunabook_2.html



ACJ2025 いよいよ地区予選がスタート!

本年度の地方予選の会場別タイムテーブルが発表され、レギュレーションも決定。チケットの販売も開始され、ACJ告知グッズとしてTシャツ925枚、スポーツタオル300枚、サウナハット260枚も出来上がり、順調に準備が進行中のACJ2025。

ショーアップグースの祭典ACJ2025日本選手権を目指し、まずは地方予選を突破すべく出場選手たちの熱戦が繰り広げられそうだ。



地方予選	【北海道予選】	4/4(金)~4/5(土)	岩見沢温泉 ほのか
	【九州予選】	4/7(月)~4/8(火)	湯らっくす
	【西日本予選】	4/10(木)~4/11(金)	花園温泉 sauna kukka
	【中日本予選】	4/13(日)~4/14(月)	ウェルビー栄
	【東日本予選】	4/16(水)~4/18(金)	スカイスパYOKOHAMA
日本選手権	6/4(水)~7(土)	スカイスパYOKOHAMA	

ととのう展

~ヘルスケアにつながる美術館~



- 1 美術館で“ととのう”とは? 新しい美術館活用を提案する新感覚展覧会。
- 2 美術作品を鑑賞後、カラダに変化は起こるのか!? 鑑賞後の健康状態を数値化して検証します。
- 3 “ととのう”瞬間を漫画で楽しもう! 「マンガサ道」の作者であり、ドラマ「サ道」の原作者、タナカカツキ氏による描き下ろし作品展示。

会期:2025年4月12日(土)~6月29日(日) ※会期中無休
 時間:9時30分~17時(最終入館16時30分)

諸橋近代美術館
 mochibashi museum of modern art
 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯1093番23

